【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第２区分
【発行日】平成27年2月5日(2015.2.5)

【公開番号】特開2013-125220(P2013-125220A)
【公開日】平成25年6月24日(2013.6.24)
【年通号数】公開・登録公報2013-033
【出願番号】特願2011-275105(P2011-275105)
【国際特許分類】
Ｇ０３Ｂ　15/05　(2006.01)
Ｇ０３Ｂ　15/03　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０３Ｂ　15/05
Ｇ０３Ｂ　15/03　Ａ

【手続補正書】
【提出日】平成26年12月15日(2014.12.15)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
撮像装置と、当該撮像装置に接続可能な照明装置とを有するカメラシステムであって、
前記撮像装置と前記照明装置とを接続する複数の接続端子と、
前記複数の接続端子の中の、前記照明装置を本発光させるための信号を通信するための第１の接続端子の接続状態を判別する判別手段と、
前記判別手段により前記第１の接続端子を介した通信が正常に行われないと判別された場合、前記第１の接続端子を介して通信される前記照明装置を本発光させるための信号と同様の役割を果たす信号を、前記複数の接続端子の中の、前記第１の接続端子とは異なる第２の接続端子を介して通信させる制御手段と、
を有することを特徴とするカメラシステム。
【請求項２】
前記第１の接続端子は、前記撮像装置から前記照明装置に本発光の発光開始信号を送信するための接続端子であり、
前記第２の接続端子は、前記撮像装置と前記照明装置とでシリアル通信を行う際に用いる接続端子であることを特徴とする請求項１に記載のカメラシステム。
【請求項３】
前記制御手段は、前記判別手段により前記第１の接続端子を介した通信が正常に行われないと判別された場合、前記第１の接続端子を介して送信される前記本発光の発光開始信号と同様の役割を果たす信号を前記第２の接続端子を用いて送信することを、前記第２の接続端子を用いたシリアル通信により前記照明装置に送信した後で、前記第２の接続端子を介して前記本発光の発光開始信号と同様の役割を果たす信号を送信することを特徴とする請求項２に記載のカメラシステム。
【請求項４】
前記第１の接続端子は、前記照明装置から前記撮像装置に発光可能状態であるか否かを示す信号を送信するための接続端子であり、
前記第２の接続端子は、前記撮像装置と前記照明装置とでシリアル通信を行う際に用いる接続端子であることを特徴とする請求項１に記載のカメラシステム。

【請求項５】
前記制御手段は、前記判別手段により前記第１の接続端子を介した通信が正常に行われないと判別された場合、前記第２の接続端子を用いたシリアル通信により前記照明装置が発光可能状態であるか否かを示す信号の通信を行うことを特徴とする請求項４に記載のカメラシステム。
【請求項６】
照明装置に接続される複数の接続端子と、
前記複数の接続端子の中の、前記照明装置を本発光させるための信号を通信するための第１の接続端子の接続状態を判別する判別手段と、
前記判別手段により前記第１の接続端子を介した通信が正常に行われないと判別された場合、前記第１の接続端子を介して通信される前記照明装置を本発光させるための信号と同様の役割を果たす信号を、前記複数の接続端子の中の、前記第１の接続端子とは異なる第２の接続端子を介して通信させる制御手段と、
を有することを特徴とする撮像装置。
【請求項７】
前記第１の接続端子は、前記照明装置に本発光の発光開始信号を送信するための接続端子であり、
前記第２の接続端子は、前記照明装置とシリアル通信を行う際に用いる接続端子であることを特徴とする請求項６に記載の撮像装置。
【請求項８】
前記制御手段は、前記判別手段により前記第１の接続端子を介した通信が正常に行われないと判別された場合、前記第１の接続端子を介して送信される前記本発光の発光開始信号と同様の役割を果たす信号を前記第２の接続端子を用いて送信することを、前記第２の接続端子を用いたシリアル通信により前記照明装置に送信した後で、前記第２の接続端子を介して前記本発光の発光開始信号と同様の役割を果たす信号を送信することを特徴とする請求項７に記載の撮像装置。
【請求項９】
前記第１の接続端子は、前記照明装置から発光可能状態であるか否かを示す信号を受信するための接続端子であり、
前記第２の接続端子は、前記照明装置とシリアル通信を行う際に用いる接続端子であることを特徴とする請求項６に記載のカメラシステム。
【請求項１０】
前記制御手段は、前記判別手段により前記第１の接続端子を介した通信が正常に行われないと判別された場合、前記第２の接続端子を用いたシリアル通信により前記照明装置が発光可能状態であるか否かを示す信号の通信を行うことを特徴とする請求項９に記載の撮像装置。
【請求項１１】
発光手段と、
撮像装置に接続される複数の接続端子と、
前記複数の接続端子の中の、前記発光手段で本発光を行うための信号を通信するための第１の接続端子を介した通信が正常に行われない場合、前記第１の接続端子を介して通信される前記発光手段で本発光を行うための信号と同様の役割を果たす信号を、前記複数の接続端子の中の、前記第１の接続端子とは異なる第２の接続端子を介して通信することで前記発光手段を本発光させる制御手段と、
を有することを特徴とする照明装置。
【請求項１２】
前記第１の接続端子は、前記撮像装置から本発光の発光開始信号を受信するための接続端子であり、
前記第２の接続端子は、前記撮像装置とシリアル通信を行う際に用いる接続端子であることを特徴とする請求項１１に記載の照明装置。

【請求項１３】
前記制御手段は、前記第１の接続端子を介して送信される前記本発光の発光開始信号と同様の役割を果たす信号を前記第２の接続端子を用いて送信することを、前記第２の接続端子を用いたシリアル通信により前記撮像装置から受信した後に、前記第２の接続端子を介して前記本発光の発光開始信号と同様の役割を果たす信号を受信したことに応じて前記発光手段を本発光させることを特徴とする請求項１２に記載の照明装置。
【請求項１４】
前記第１の接続端子は、前記撮像装置に発光可能状態であるか否かを示す信号を送信するための接続端子であり、
前記第２の接続端子は、前記撮像装置とシリアル通信を行う際に用いる接続端子であることを特徴とする請求項１１に記載の照明装置。
【請求項１５】
前記制御手段は、前記第１の接続端子を介した通信が正常に行われない場合、前記第２の接続端子を用いたシリアル通信により前記発光可能状態であるか否かを示す信号の通信を行うことを特徴とする請求項１４に記載の照明装置。